

ムダのない実験方法で、最適解を見つける！

実験計画法セミナー

開催概要 ※2日間連続で受講してください。※各回とも同じ内容です。

2019年
7月11日(木)・12日(金) 9:30-16:30

2019年
10月24日(木)・25日(金) 9:30-16:30

会場 広島県情報プラザ 第1研修室 広島市中区千田町3-7-47

定員 各回20名

申込期日 ①7月開催:6月28日(金) ②10月開催:10月10日(木)

講師

山田 洋史氏 (公財)ひろしま産業振興機構
技術統括部長(元 ㈱マツダ)



計画的に実験を行うことで時間や資源を有効に使うことができ、働き方改革にもつながります！

データ分析や品質管理に関する研修の講師を長年務め、実務の指導経験も豊富です。

受講対象

広島県内に本社または生産拠点、研究開発拠点を置く自動車関連企業の開発・設計・生産に従事する技術者

※簡単なパソコン、エクセル操作のできる方
(1人1台のノートパソコンを使用した演習があります)

▶ 実験計画法とは?(メリット)

実験計画法とは、効率のよい実験方法を設計することにより、最適な改善案を見つけ出す実験手法です。

実験回数を削減できます!

- 技術・研究開発業務において、いろいろな設計パラメータの影響を効率的に確認することができます。
- 設計パラメータの影響を1つずつ確認する方法では見つけることができないような最適なパラメータの組み合わせを見つけることが可能となります。

実験データを適切な方法で解析できます!

- 実験結果から予測式を立てることにより、各パラメータの値による性能を予測することができます。

ex.板厚、材質など、種々の設計パラメータの組み合わせの中から、軽量、強度などの製品仕様を満足する組み合わせを効率的に確認でき、その中からコストが小さくなる組み合わせを選択できます。

この他 CAE / MBD開発の領域にも応用が可能です。

▶ プログラム(予定)

1日目

- | | | |
|----|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 午前 | ● 研修のねらい
● 実験計画法の概要 | ● 問題解決の進め方
● データの取り方 |
| 午後 | ● 統計的手法の基礎
● 1つのパラメータによる特性値への影響の確認(一元配置法)
● 2つのパラメータによる特性値への影響の確認(二元配置法) | |

2日目

- | | |
|----|------------------------------------------------------|
| 午前 | ● たくさんのパラメータを組み合わせた実験(直交表実験)
● 【演習】 ゴム動力模型車を使った実験 |
| 午後 | ● 数式による予測(回帰分析)
● 品質工学の概要 |

▶ 本研修のねらい

- 技術・研究開発業務において必要な情報を効率的に収集するための「実験計画」を策定する手法を学ぶ。
- 「品質工学」の基本的な考え方や活用方法も習得し、品質に直結する「性能のバラツキ」を抑える手法を習得する。
- 新技術トライアル・ラボ(呉市)における共創実験活動とも連携しており、そこで活用できる手法を習得する。

申込方法 右のQRコードからWebにアクセスの上、お申込みください。▶

▼カーテクノロジー革新センターのページから入力

<https://www.hiwave.or.jp/atic/>



【ご注意】

- 受付後、受講票をお申込者様宛てにメールでお届けします。
- ご提供いただいた個人情報、企業情報は、本セミナーの運営および当財団主催セミナー等の案内に使用させていただきます。
- 主催者、講師等の諸般の事情により、会場の変更や開催の中止をさせていただく場合があります。

【キャンセル規定】

- 参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方の参加にて対応をお願い致します。

お問合せ (公財)ひろしま産業振興機構 カーテクノロジー革新センター
(担当/福垣内・福本)

TEL 082-240-7713 / FAX 082-242-7709

E-mail: ve@hiwave.or.jp / <https://www.hiwave.or.jp/atic/>